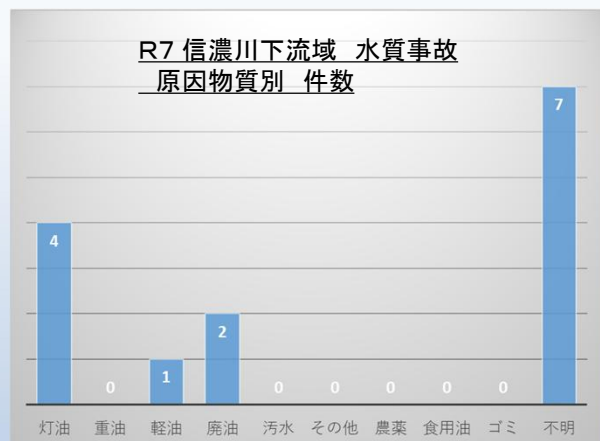


油断大敵 みんなで防ごう油の流出

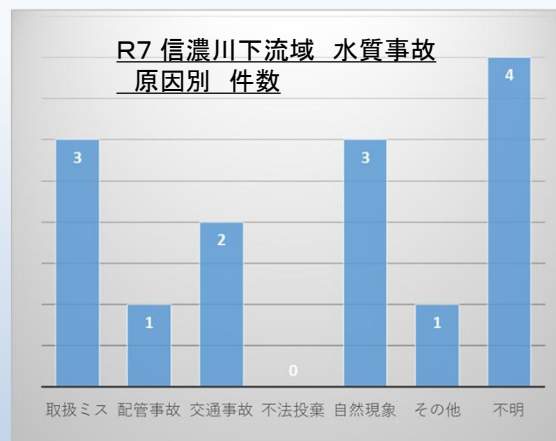
～小さな油断やミスが大きな事故に～

水質事故とは、油類や有害な物質が河川や水路に流れ込むことで、水が汚れてしまうことです。水質事故の規模によっては、魚などが死んだり水道用の水が取れなくなるなど、河川環境や私たちの生活にも大きな影響が生じます。

水質事故の発生件数は近年減少傾向ですが、それでも新潟県内の信濃川水系の河川で令和7年に30件、うち14件が信濃川下流域(大河津洗堰より下流の地域)で発生しています。



油膜が確認されたものでも、その油種が特定できなかったものは「不明」として集計しています。



誤って灯油等を流してしまったり、河川や水路で油膜を発見した場合は、直ぐに最寄りの消防署、市町村または県の環境センター（※）へご連絡をお願いします。

迅速な対応が被害の拡大を防ぐことに繋がります。

※ 新潟県環境センター
TEL 025-280-5157

政令市(新潟市)は県に代わり
新潟市環境対策課
TEL 025-226-1371



オイルマットやオイルフェンスにより、水路の油膜を吸着している様子

また、万が一水質事故を起こしてしまった場合、原因者にはその対策費用を求められる場合があります。

特に灯油など、油の取り扱いには十分ご注意ください。

—— 水質事故を防ぐためのポイント 4項目 ——

- その1 給油作業中は、絶対に現場を離れない！
- その2 給油後は、忘れずにバルブをきちんと閉めること
- その3 タンクや配管に破損がないか、こまめに点検を
- その4 油送設備の操作ミスに要注意 !!



国土交通省北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所